

朗読・講演・証言でつづる

「今、伝えたいこと」

第十一回 平和を想う人達

朗読

生命をみつめるより

「杉原千畝」 早乙女勝元 作

江木 万喜枝 近藤 瑩

朗読劇

「死んでもブレストを」 早乙女勝元 作

藤堂 叶倫 脚本

木村 千代 小林 己恵子

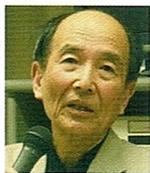
池田 雅子 常住 友貴子

講演

「平和を想う」

作家

早乙女 勝元



証言

「記憶の底の満州」

近藤 瑩



証言を伝える

「父の戦争」

朗読家

藤堂 叶倫



2019年11月26日(火)

午後1時開場 午後1時30分開演

入場料金500円 先着100名までの当日受付
(入場料金は全額、早乙女勝元平和活動費に寄付されます。)

中目黒GTプラザホール

目黒区上目黒2-1-3 TEL:03-6412-5377[地図・最寄駅等・裏面参照]

主催:語りと音楽「リリアン」

<http://toudoukarin.com/> お問い合わせ TEL 050-3708-4798

協力:藤堂叶倫朗読教室/恵比寿朗読サロン

後援:目黒区

※出演者、時間の都合により一部の演目を取りやめとなる場合がございます。
また、上記は演目順ではございません。予めご了承ください。

ご挨拶

この会は、2000年に発足させて頂き、2005年からは「今、伝えたいこと」というテーマで、私共が選んだ“伝えるべき事実”を“朗読”をはじめ“講演”“証言”などでお届けする公演を行っております。第1回より「広島原爆」「長崎原爆」「沖縄戦」「東京大空襲」「世界の地雷」「ボランティア活動について」「東日本大震災」「障害を持つ方との共生」などに焦点をあててまいりました。

皆様の応援によりお陰様で今回で11回目を迎えることができます。今回は、朗読の中にも、講演、証言の中にも平和を切に願う人達の想いが溢れます。悲惨な過去を経験された方々が、死の寸前まで願った平和への想いを少しでも繋いで行くことが出来れば幸いです。

ボランティアの小さな会ではございますが、一人でも多くの方が他の人に心を寄せることが出来れば、悲しみを持つ人は確実に減ると信じて公演を行っております。どうか皆様のお力添えをお願い申し上げます。

目黒区芸術文化活動団体 “語りと音楽「リリアン」” 代表 藤堂叶倫

ゲスト講演 早乙女 勝元(さおとめ かつもと) 作家 / 東京大空襲・戦災資料センター名誉館長

東京都出身。1932年生まれ。12歳で東京大空襲を経験。働きながら文学を志し、18歳の自分史『下町の故郷』が直木賞候補になる。また『ハモニカ工場』『美しい橋』『秘密』などが続々と映画化される。1970年、「東京大空襲・戦災誌」で菊池寛賞を受賞。1971年ルポルタージュ『東京大空襲』がベストセラーになり、日本ジャーナリスト会議奨励賞を受賞。1992年、「戦争と青春」(今井正監督、工藤夕貴主演)の原作・脚本で、日本アカデミー賞特別賞を受賞。1994年に、映画「ベトナムのダーちゃん」(後藤俊夫監督、古谷一行主演)を、2002年にドキュメンタリー映画「軍隊をすてた国」(山本洋子監督)を完成、ビデオになる。同年、江東区北砂に民立民営の「東京大空襲・戦災資料センター」をオープン、館長に就任。2019年6月後進に託し館長を退任。同館名誉館長となる。2009年英国ブラッドフォード大学で、2010年米国カリフォルニア大学で講演。

企画・構成・演出・朗読指導 藤堂 叶倫(とうどう かりん) 朗読家 / 朗読講師

東京都出身。日本大学芸術学部卒業。在学中よりナレーションやMCなどで活動する。劇団「青俳」養成所にて演劇の基礎を学ぶ。朗読を鈴木弘子氏に師事。以後朗読家として多くの舞台で活動。Spirits of Japanにて宮部みゆき作「謀りごと」海野弘作「けいどう」を朗読。地球社主催 井上靖生誕百年祭にて井上靖作「漆胡樽」「乾河道」を朗読。グルックススタジオ主催 愛の詩人新川和江の世界～朗読とソプラノのコンサート～にて新川氏と共に朗読を担当する。藤堂叶倫朗読公演 -霜月の会- にて2016年に浅田次郎作「うらぼんえ」、2018年に「ラブレター」を朗読。音楽とのコラボレーションでは、ベーシスト大坪寛彦、尺八奏者三橋貴風など多数の奏者と共演。またコンサートを中心としたイベントや勲章受章パーティーなどのMCを行っている。国際芸術連盟主催 朗読オーディション並びにコンクール審査員。

藤堂叶倫朗読教室/恵比寿朗読サロン主宰。京急百貨店カルチャーCOTONOWAにて朗読講座を担当。

藤堂叶倫朗読教室・
恵比寿朗読サロン 在籍
「死んでもプレストを」朗読劇
メンバー

- | | |
|--------|---|
| 木村 千代 | 第26回国際芸術連盟主催“朗読オーディション”合格並びに「奨励賞」受賞。同主催“朗読フェスティバル”に於いて海野弘作「楡の別れ」を朗読。 |
| 小林 己恵子 | 日本女子大学文学部卒業。文学座研究所卒業。第30回国際芸術連盟主催“朗読オーディション”合格。同主催“語りと音楽の世界”に於いてロルカ作「ガルーシアの6つの詩編」を朗読。 |
| 常住 友貴子 | 日常の発声や活舌の為に始めた朗読であったが、パワーがあり聞き取りやすい声を得る。また幼少から培ったバレエにより表現力豊かな朗読を生み、作品の心を捉える演者である。 |
| 池田 雅子 | 日本女子大学文学部卒業。文学座研究所卒業後、小学校教諭となる。在職中、他人を思いやる教育の必要性を感じ、心を育む作品の読み聞かせや指導を行う。また劇の脚本なども手掛ける。 |

京急百貨店カルチャー
COTONOWA朗読講座 在籍
「杉原千畝」朗読 メンバー

- | | |
|--------|---|
| 江木 万喜枝 | 2018年4月より藤堂叶倫が講師を務めるCOTONOWA「楽しい朗読講座」を受講。 |
| 近藤 瑩 | 元 茨木放送アナウンサー。2018年4月より「楽しい朗読講座」を受講。 |

中目黒GTプラザホール

目黒区上目黒2-1-3 TEL:03-6412-5377

- 東急バス (渋41)渋谷駅～大井町駅 「中目黒駅」下車すぐ
- 電車 地下鉄日比谷線 東急東横線中目黒駅より徒歩1分
153-0051 東京都目黒区上目黒2-1-3中目黒GT内地下1階

「中目黒GTプラザホールには専用の駐車場はありません。
中目黒GT内地下にある民間有料駐車場のご利用となります。」

